

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ローゼルこどもDayさぼーと			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日 ～ 2025年 1月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日 ～ 2025年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いプレイルームや前庭があり、子ども達がイキイキのびのびと過ごしていることです。	こども園での集団生活から解放された放課後では、まずは自由タイムをとり、自分の好きなことを存分にやり発散させます。その後に全体活動として、時間を決めてメリハリを持たせてプログラムに取り組みます。そしてまた自由タイムの時間を取り分け、帰り時には「楽しかった。」と思ってもらえるようにしています。	年齢が上がってくるにつれて、ニーズも変わってくるので、今後は専門的な支援を強化する方向で動いています。
2	経験豊富な指導員が多いことです。指導員自身も、家族に障害を持っている方がほとんどですので、同じ療育者としての気持ちに寄り添う事ができています。	ちょっとした連絡時にも、利用児童のご自宅やこども園でのことを聞いたり、事業所での本人の様子を話したりして情報を共有を行なっています。また療育者自身の心身の健康にも気を遣い、できていることに目を留め、積極的な見方ができるようにしています。	授業参観のような形で、普段の事業所での利用児童の様子を見てもらう事や、支援方法を直接見てもらうようにしていきたいと思っています。利用児童だけが支援を受けるのではなく、その児童を療育している保護者にも寄り添って一貫した支援を提供していけるようにします。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所も長年運営していますので、リフォームが必要などころが出てきています。	経年劣化のためです。	リフォームを考えています。
2	事務作業が煩雑になっていることです。	近年の法改正により、事務作業がとて多くなりました。支援の強化と職員のスキルアップと事務作業とバランスを取るのがとても難しくなっています。	役割分担ができる分野はしていき、時間を上手に使い、全体として効率化や簡素化を目指しています。
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ローゼルこどもDayさぼーと			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		～	2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～	2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いプレイルームや前庭があり、子ども達がイキイキのびのびと過ごしていることです。	学校での集団生活から解放された放課後では、まずは自由タイムをとり、自分の好きなことを存分にやり発散させます。その後に全体活動として、時間を決めてメリハリを持たせてプログラムに取り組みます。そしてまた自由タイムの時間を取り分け、帰り時には「楽しかった。」と思ってもらえるようにしています。	年齢が上がってくるにつれて、ニーズも変わってくるので、今後は専門的な支援を強化する方向で動いています。
2	経験豊富な指導員が多いことです。指導員自身も、家族に障害を持っている方がほとんどですので、同じ療育者としての気持ちに寄り添う事ができています。	ちょっとした連絡時にも、利用児童のご自宅や学校でのことを聞いたり、事業所での本人の様子を話したりして情報共有を行なっています。また療育者自身の心身の健康にも気を遣い、できていることに目を留め、積極的な見方ができるようになっています。	授業参観のような形で、普段の事業所での利用児童の様子を見てもらう事や、支援方法を直接見てもらうようにしていきたいと思っています。利用児童だけが支援を受けるのではなく、その児童を療育している保護者にも寄り添って一貫した支援を提供していけるようにします。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所も長年運営していますので、リフォームが必要なのところが出てきています。	経年劣化のためです。	リフォームを考えています。
2	事務作業が煩雑になっていることです。	近年の法改正により、事務作業がとて多くなりました。支援の強化と職員のスキルアップと事務作業とバランスを取るのがとても難しくなっています。	役割分担ができる分野はしていき、時間を上手に使い、全体として効率化や簡素化を目指しています。
3			